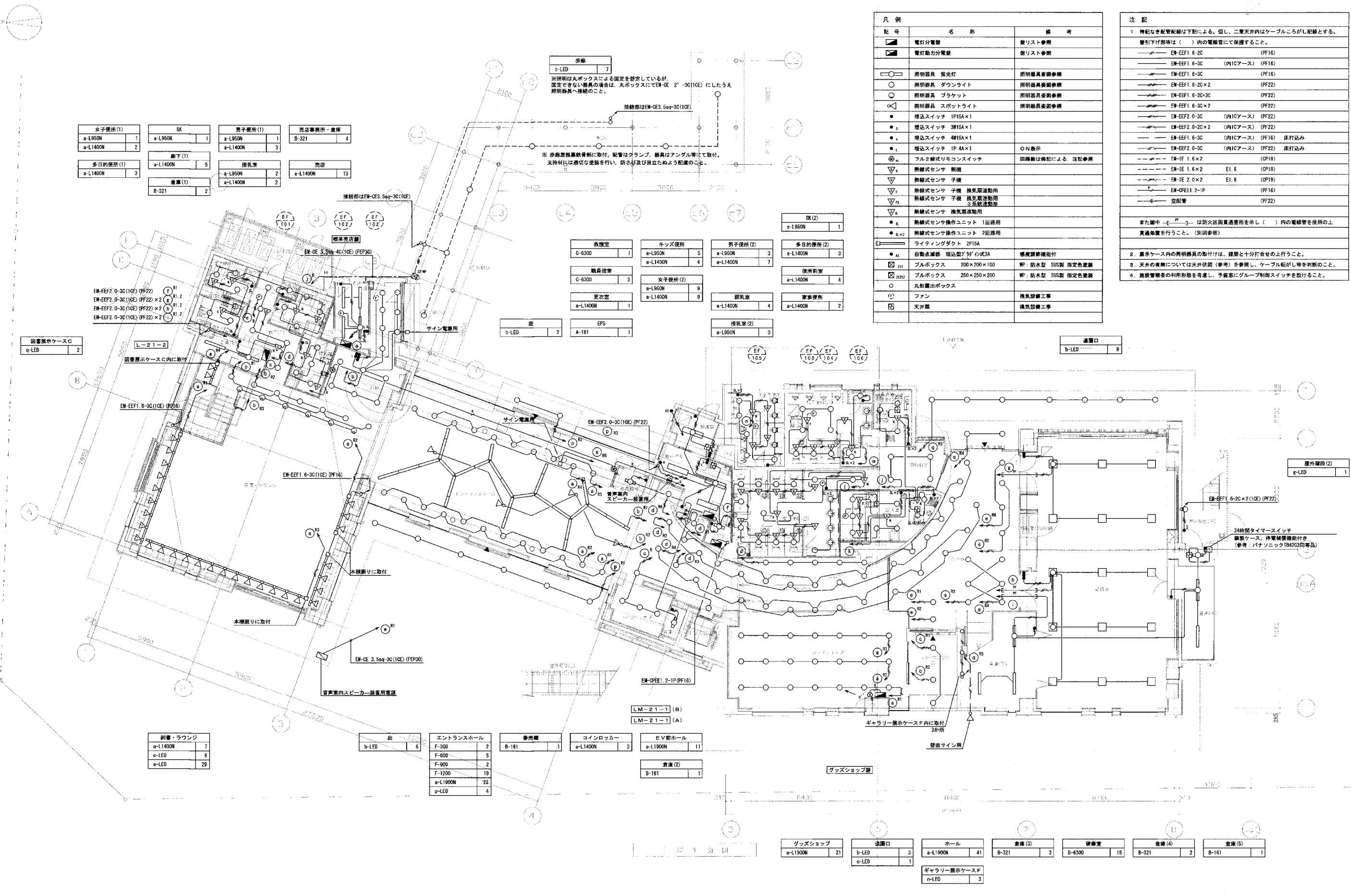


【電気図面】 ⑫電灯設備 1階平面図

凡例	記号	名称	備考
○	電灯分電盤		盤リスト参照
⊖	電灯動力電盤		盤リスト参照
○	照明器具 蛍光灯		照明器具要領参照
○	照明器具 ダウンライト		照明器具要領参照
○	照明器具 ブラケット		照明器具要領参照
○	照明器具 スポットライト		照明器具要領参照
●	埋込スイッチ 1P15A×1		
●	埋込スイッチ 3P15A×1		
●	埋込スイッチ 4P15A×1		
●	埋込スイッチ IP 4A×1		ON表示
⊖	フル2線式リモコンスイッチ		即断線は検知による。注記参照
▽	熱線式センサ 側壁		
▽	熱線式センサ 子機		
▽	熱線式センサ 子機 換気扇連動用		
▽	熱線式センサ 子機 換気扇連動用 3系統連動型		
▽	熱線式センサ 換気扇連動用		
●	熱線式センサ操作ユニット 1回路用		
●	熱線式センサ操作ユニット 2回路用		
○	ライティングダクト 2P15A		
●	自動点滅器 埋込型 2P 15A		感度調節機能付
⊖	プルボックス 200×200×100		耐火型 SUS製 指定色塗装
⊖	プルボックス 250×250×200		耐火型 SUS製 指定色塗装
○	丸形露出ボックス		
○	ファン		換気設備工事
⊖	天井扇		換気設備工事

注記

- 特記なき配管配線は下記による。但し、二重天井内はケーブルこらじ配線とする。
盤引下付部等は () 内の電線管にて保護すること。
EM-EF1 6-2C (PF16)
EM-EF1 6-3C (内ICアース) (PF16)
EM-EF1 6-3C (PF16)
EM-EF1 6-2C×2 (PF22)
EM-EF1 6-2C×3 (PF22)
EM-EF1 6-2C×2 (PF22)
EM-EF1 6-3C (内ICアース) (PF22)
EM-EF2 0-3C (内ICアース) (PF22) 床打込み
EM-EF2 0-2C×2 (内ICアース) (PF22) 床打込み
EM-IE 1.6×2 (CP18)
EM-IE 1.6×2 E1.6 (CP18)
EM-IE 2.0×2 E1.6 (CP18)
EM-CPEE1 2-1P (PF16)
空配管 (PF22)
- 展示ケース内の照明器具の取付は、建築と十分打合せの上行うこと。
- 天井の有様については天井図面(参考)を参照し、ケーブル転がし等を判断のこと。
- 施設管理者の利用形態を考慮し、予備室にグループ制御スイッチを設けること。



女子便所(1)	SK	男子便所(1)	売店事務所・倉庫
a-L950N 1	a-L950N 1	a-L950N 1	B-321 4
a-L1400N 2		a-L1400N 3	
多目的便所(1)	廊下(1)	授乳室	売店
a-L1400N 3	a-L1400N 5	a-L950N 2	a-L1400N 13
	倉庫(1)	a-L1400N 2	
	B-321 2		

歩廊
b-LED 7

※照明は丸ボックスによる固定を想定しているが、固定できない器具の場合は、丸ボックスにてEM-0E 2'-3C(10E)にしたうえ照明器具へ接続のこと。

接続部はEM-CE3.5sq-3C(10E)

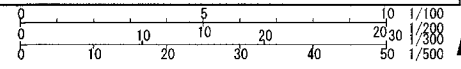
※歩廊壁面高線身に取り付。配管はクラブ。器具はアングル等にて取付。支持材には適切な塗装を行い、防さび及び自立たぬよう配慮のこと。

教習室	キッズ便所	男子便所(2)	多目的便所(2)
C-6300 1	a-L950N 5	a-L950N 3	a-L1400N 3
	a-L1400N 4	a-L1400N 7	
職員控室	女子便所(2)	授乳室	更衣室
C-6300 3	a-L950N 9	a-L1400N 4	a-L1400N 2
	a-L1400N 9	授乳室(2)	
更衣室		a-L950N 3	
a-L1400N 1			
店	EPS		
b-LED 2	A-161 1		

図書・ラウンジ
a-L1400N 7
c-LED 6
e-LED 29

店	エントランスホール	券売機	コインロッカー	E.V.前ホール
b-LED 6	F-300 2	B-161 1	a-L1400N 3	a-L1900N 11
	F-600 5			
	F-900 2			
	F-1200 19			
	a-L1900N 22			
	p-LED 4			
				倉庫(2)
				B-161 1

グッズショップ	退席口	ホール	倉庫(3)	研修室	倉庫(4)	倉庫(5)
a-L1900N 21	b-LED 3	a-L1900N 41	B-321 3	D-6300 15	B-321 2	B-161 1
	o-LED 1					
		ギャラリー展示ケースF				
		n-LED 3				



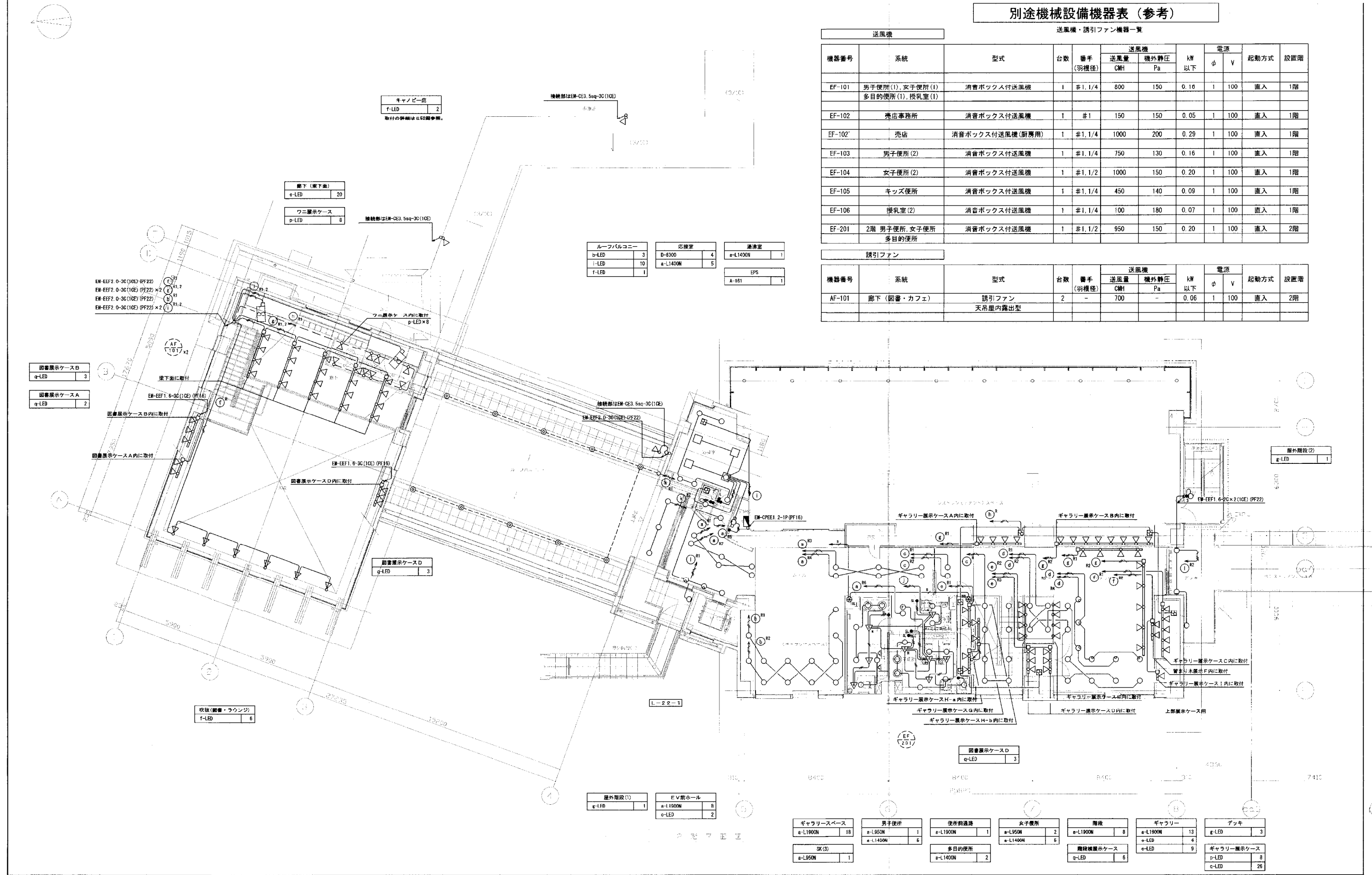
【電気図面】 ⑬電灯設備 2階平面図

別途機械設備機器表 (参考)

送風機・誘引ファン機器一覧

機器番号	系統	型式	台数	番手 (羽根径)	送風機		kW 以下	電源		起動方式	設置階
					送風量 CMH	機外静圧 Pa		φ	V		
EF-101	男子便所(1), 女子便所(1) 多目的便所(1), 授乳室(1)	消音ボックス付送風機	1	#1.1/4	800	150	0.16	1	100	直入	1階
EF-102	売店事務所	消音ボックス付送風機	1	#1	150	150	0.05	1	100	直入	1階
EF-102'	売店	消音ボックス付送風機(厨房用)	1	#1.1/4	1000	200	0.29	1	100	直入	1階
EF-103	男子便所(2)	消音ボックス付送風機	1	#1.1/4	750	130	0.16	1	100	直入	1階
EF-104	女子便所(2)	消音ボックス付送風機	1	#1.1/2	1000	150	0.20	1	100	直入	1階
EF-105	キッズ便所	消音ボックス付送風機	1	#1.1/4	450	140	0.09	1	100	直入	1階
EF-106	授乳室(2)	消音ボックス付送風機	1	#1.1/4	100	180	0.07	1	100	直入	1階
EF-201	2階 男子便所, 女子便所 多目的便所	消音ボックス付送風機	1	#1.1/2	950	150	0.20	1	100	直入	2階

機器番号	系統	型式	台数	番手	送風機	電源	起動方式	設置階
					送風量 CMH	φ		
AF-101	廊下(図書・カフェ)	誘引ファン 天吊屋内露出型	2	-	700	1	直入	2階

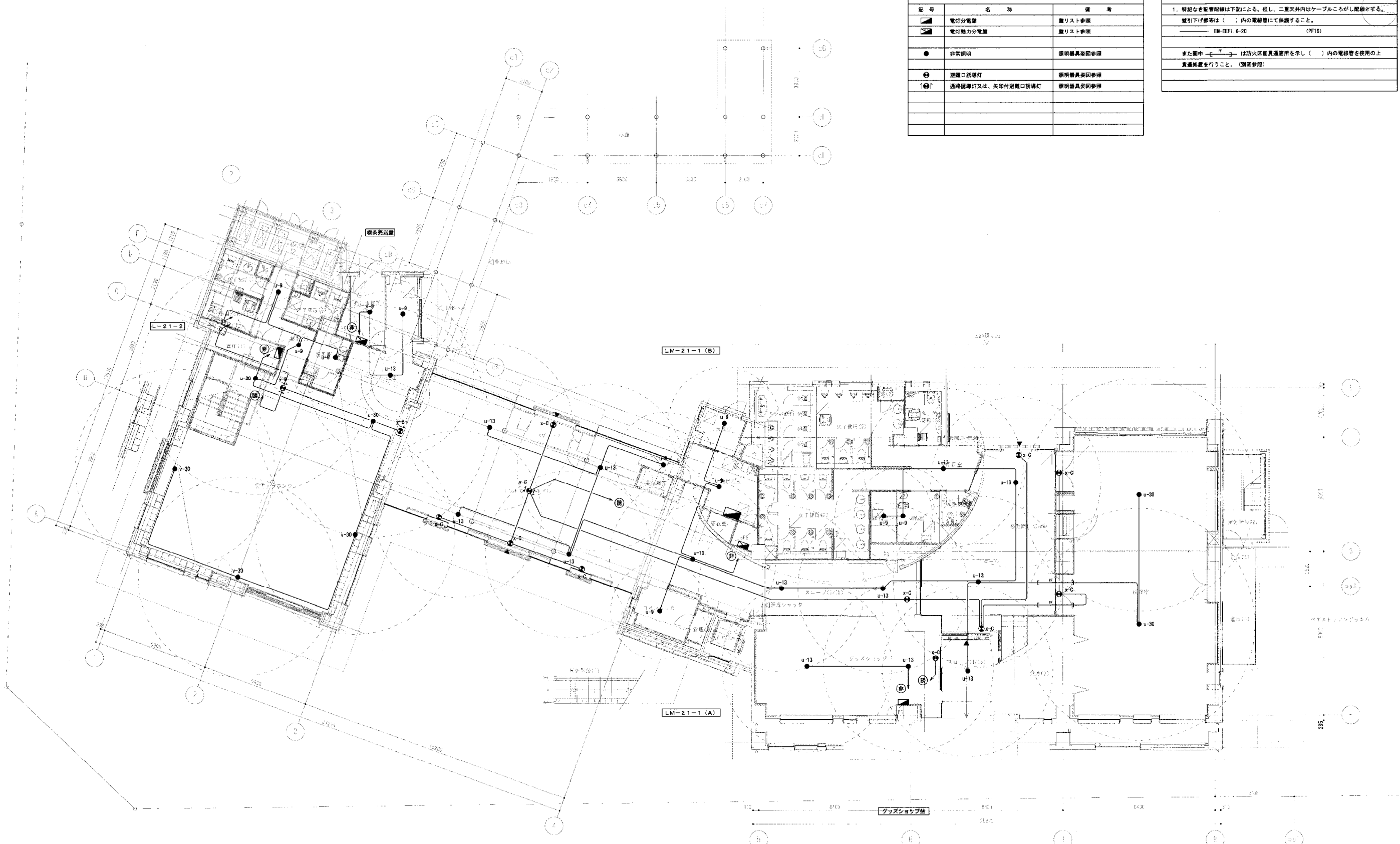


ギャラリーベース	男子便所	便所前通路	女子便所	階段	ギャラリー	デッキ
a-L1800N 18	a-L950N 1 a-L1400N 6	a-L1900N 1	a-L950N 2 a-L1400N 6	a-L1800N 8	a-L1800N 13 a-LED 6 a-LED 9	a-LED 3
SK(3)	多目的便所			階段機展示ケース	ギャラリー展示ケース	
a-L950N 1	a-L1400N 2			a-LED 6	p-LED 8 a-LED 26	

【電気図面】⑭非常照明・誘導灯設備 1階平面図

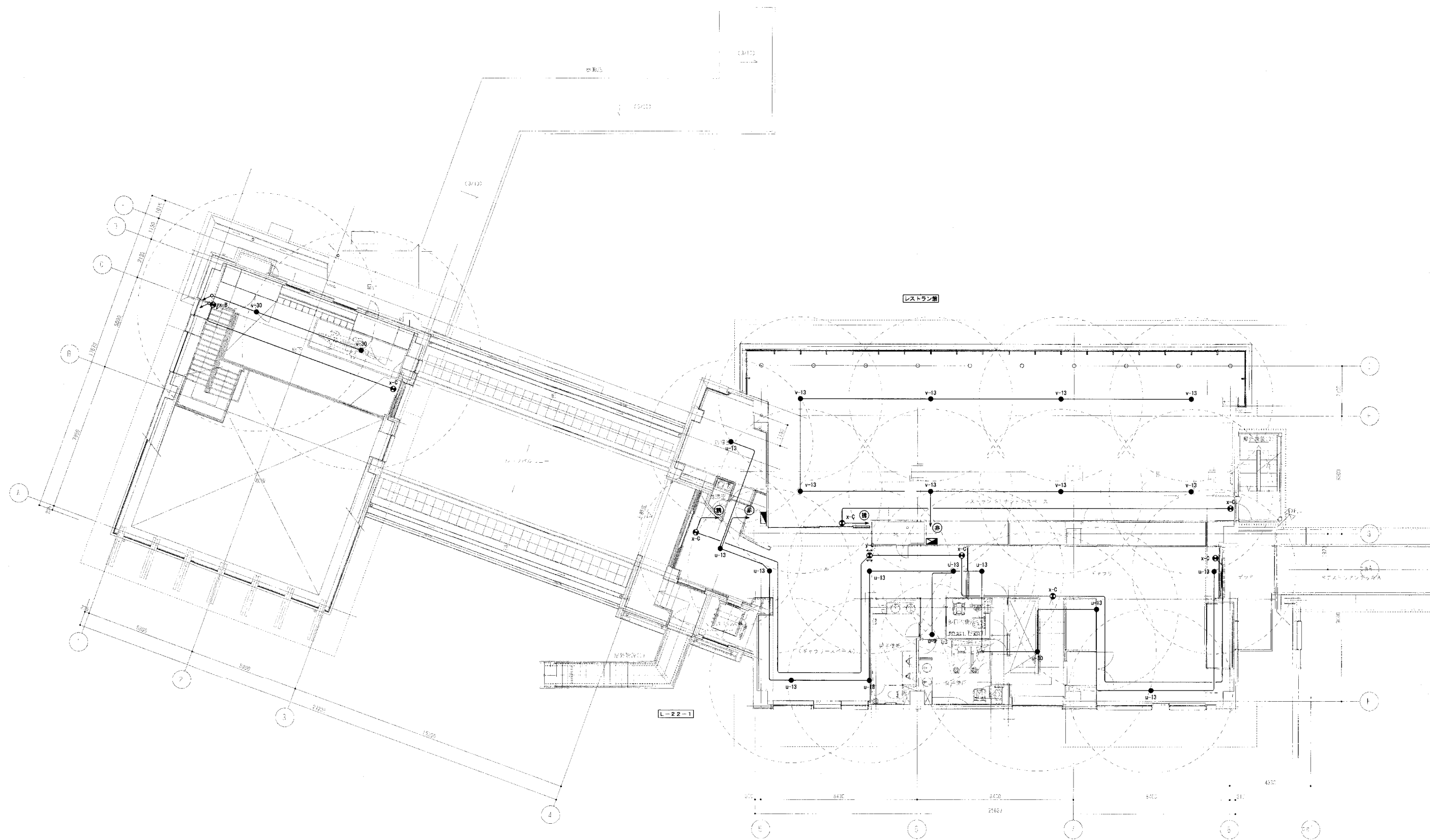
記号	名称	備考
■	電灯分電盤	配リスト参照
■	電灯動力分電盤	配リスト参照
●	非常照明	照明器具表参照
⊕	避難口誘導灯	照明器具表参照
↑	通路誘導灯又は、矢印付避難口誘導灯	照明器具表参照

注記
1. 特記なき配管配線は下記による。但し、二重天井内はケーブルごし配線とする。
壁引下げ配管は () 内の電線管にて保護すること。
— EEF1.6-20 (PF16)
また圖中「—」は防火区画貫通管を示し () 内の電線管を使用の上貫通配管を行うこと。(別図参照)



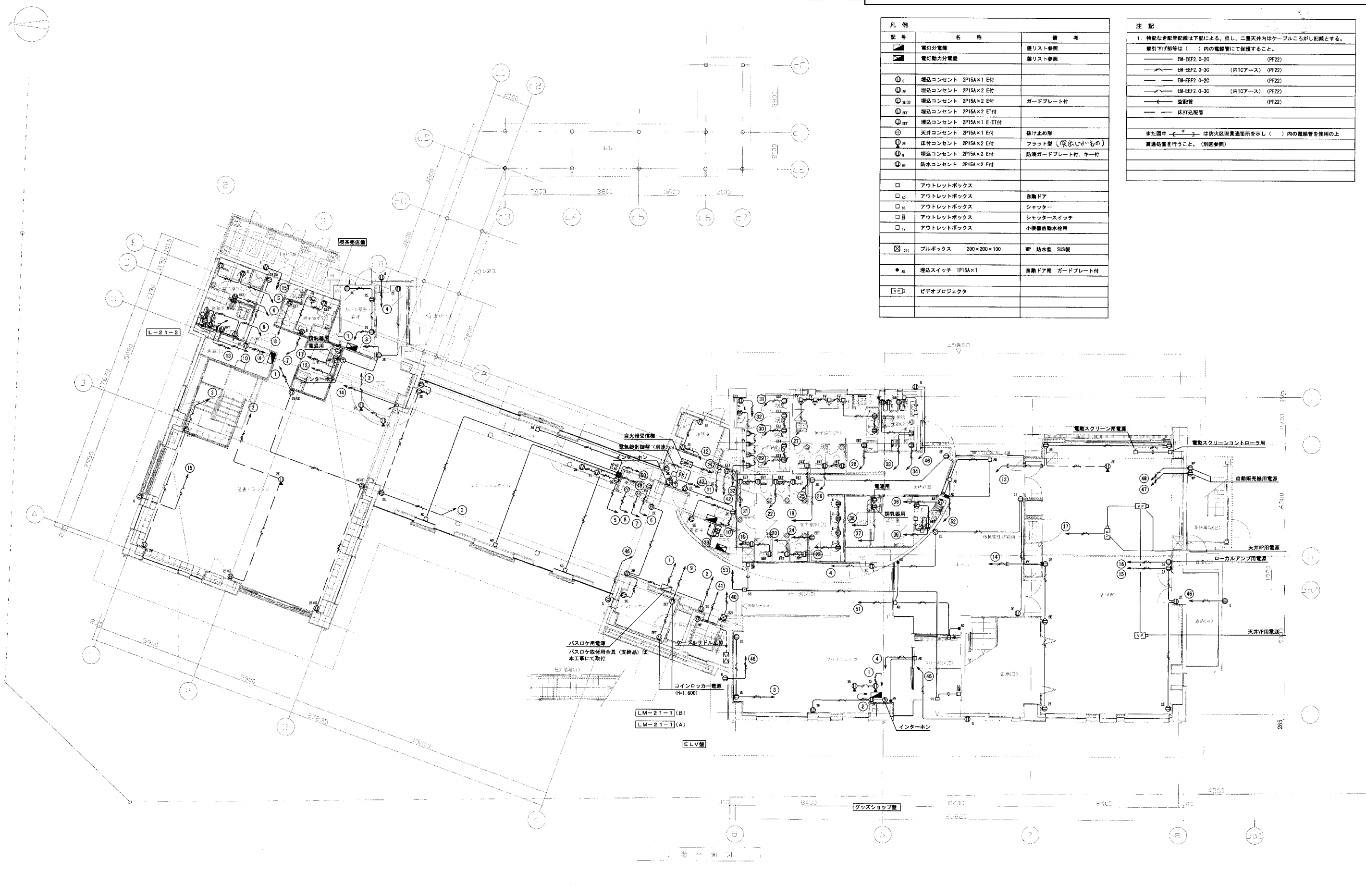
1階平面図

【電気図面】 ⑮非常照明・誘導灯設備 2階平面図



2階平面図

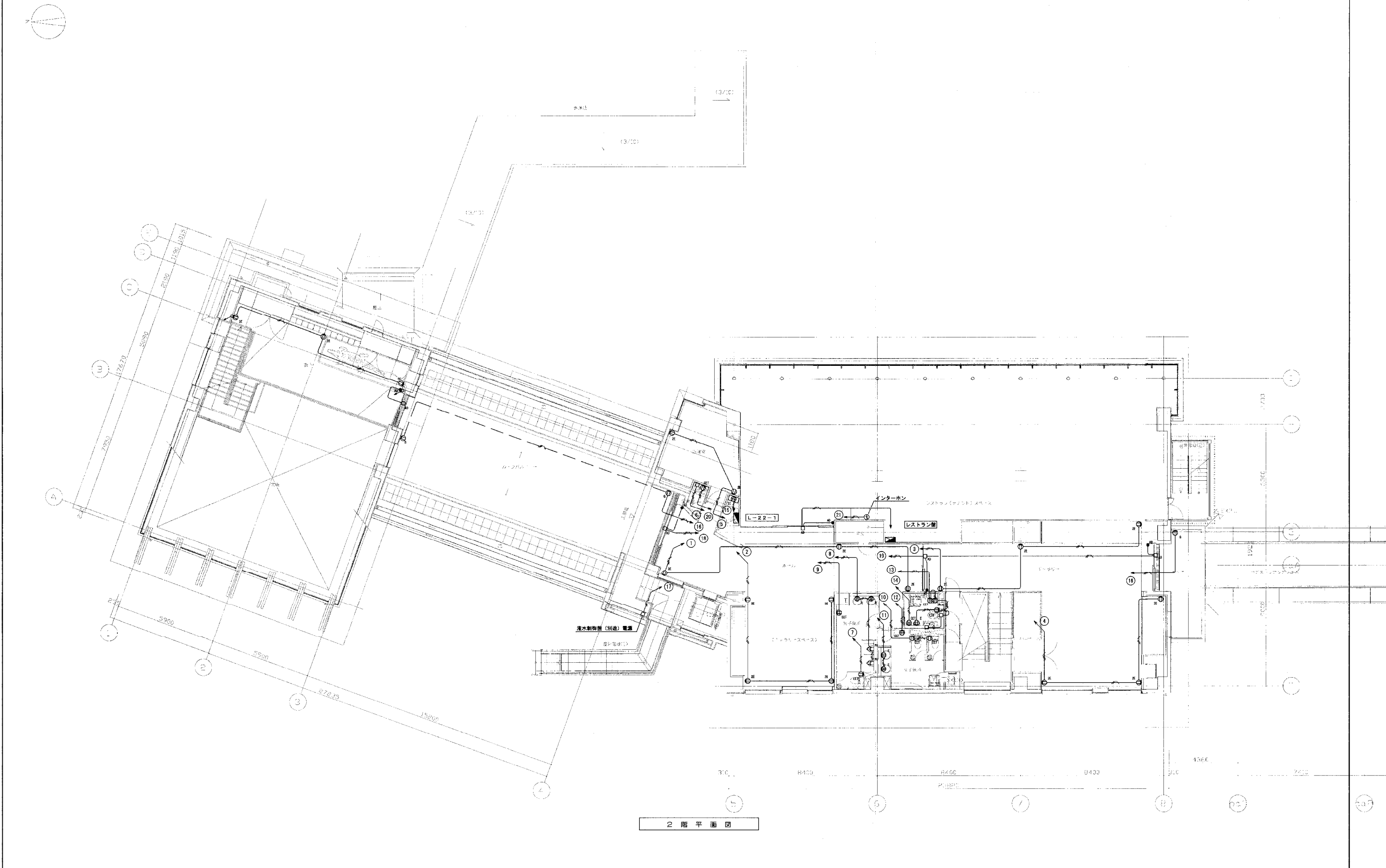
【電気図面】⑩コンセント設備 1階平面図



凡例		
記号	名称	備考
⊖	電灯分電盤	参照リスト参照
⊖	電灯動力分電盤	参照リスト参照
⓪	埋込コンセント 2P15A×1 E付	
⓪	埋込コンセント 2P15A×2 E付	
⓪	埋込コンセント 2P15A×2 E付	ガードプレート付
⓪	埋込コンセント 2P15A×2 E付	
⓪	埋込コンセント 2P15A×1 E-E付	
⓪	天井コンセント 2P15A×1 E付	抜け止め形
⓪	床下コンセント 2P15A×2 E付	フラット型 (深さじかむり)
⓪	埋込コンセント 2P15A×2 E付	防滴ガードプレート付、キー付
⓪	防水コンセント 2P15A×2 E付	
□	アウトレットボックス	
□	アウトレットボックス	自動ドア
□	アウトレットボックス	シャッター
□	アウトレットボックス	シャッタースイッチ
□	アウトレットボックス	小便器自動水栓用
☒	プルボックス 200×200×100	材質: 防水型 SUS製
●	埋込スイッチ 1P15A×1	自動ドア用 ガードプレート付
⓪	ビデオプロジェクタ	

注記	
1.	特記なき配管記号は下記による。但し、二重天井内はケーブル槽とし記載とする。
	壁引下げ等は () 内の電線管にて保護すること。
—	EM-EF2 0-2C (PF22)
—	EM-EF2 0-3C (内1Cアース) (PF22)
—	EM-EF2 0-2C (PF22)
—	EM-EF2 0-3C (内1Cアース) (PF22)
—	空配管 (PF22)
—	床下配管
また図中 —E—E—E— は防火区画貫通箇所を示し () 内の電線管を使用の上、貫通処理を行うこと。(別図参照)	

LM-21-1(B)
LM-21-1(A)
E.L.V.盤



2階平面図

【電気図面】⑱構内交換・情報通信網設備 系統図

凡例	記号	名称	備考	注記
☐	☐	弱電端子盤		1. 特記なき配管配線は下配による。但し、二重天井内はケーブルこしがし配線とする。 壁引下げ配等は()内の電線管にて保護すること。
()	()	(構内交換設備)	EM-BT1EEO 4-2P (PF16)	(構内交換設備)
⊙	⊙	電話用アウトレット	モジュラジャック6線4芯	(構内情報通信設備)
()	()	(構内情報通信設備)	EM-UTP Cat5e-4P (PF16)	(構内情報通信設備)
⊙	⊙	情報用アウトレット Cat5e	モジュラジャック8線5芯	(PF16)
⊙	⊙	空白配管		(PF16)
⊙	⊙	空白配管		(PF16)
H	H	ハンドホール H2-9 R2K-60	(キ)	既設ハンドホール
⊙	⊙	プルボックス	(キ)	既設プルボックス

LAN配線 光ケーブル仕様

本図システムは、JIS規格に定める光ファイバーケーブル、UTPケーブル及びその付属品により構成し、JIS X 5150に定める以下の性能を有するように施工すること。

- UTPケーブル クラスD
- 光ファイバーケーブル クラスFA

(1) 配線仕様

a. 配線ケーブル

- UTPケーブルは、エコマテリアル4対シールドツイストペアケーブルのカテゴリ5e (エンハンスド・カテゴリ5)とする。
- 光ファイバーケーブルは、エコマテリアル光ファイバーケーブルとし、以下のものとする。
 - EM-G150/125 (マルチモードケーブル)
 - EM-SM9 5/125 (シングルモードケーブル)
- モジュラプラグは8芯RJ-45モジュラプラグとし、上記ケーブルを結束処理すること。
- UTPケーブルの製造年度はケーブルの仕上がり外径の8割以上で標示し、製造年度は製造年度は4桁以上とする。
- 光ファイバーケーブルの製造年度はケーブルの仕上がり外径の20割以上で標示し、製造年度は10桁以上とする。

b. 情報モジュラジャック

- 8芯RJ-45モジュラジャックとし、上記ケーブルを結束処理すること。
- 挿入口については、シャッター等の影響が及びないようにすること。

(2) 施工

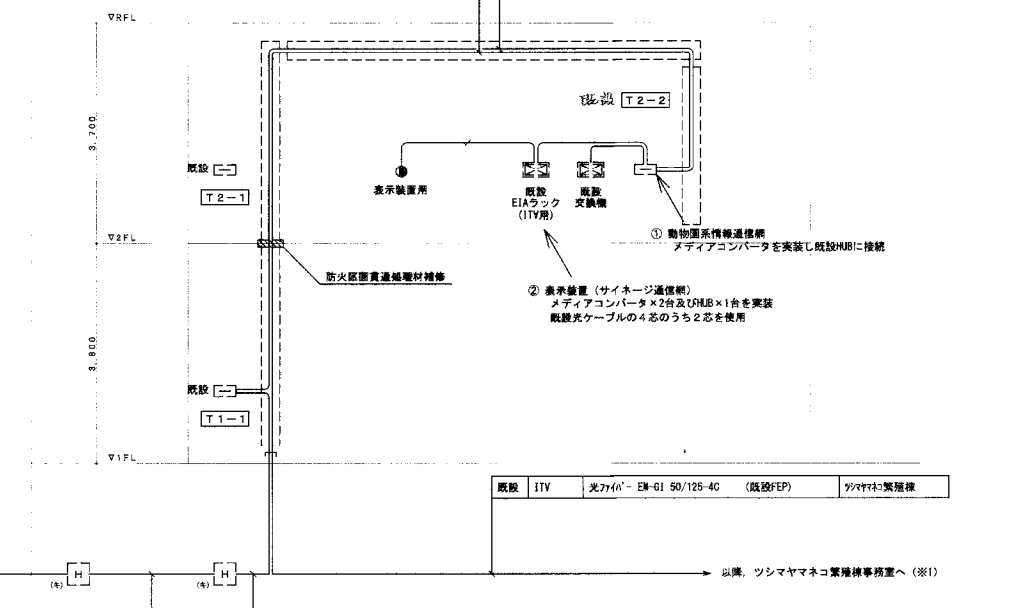
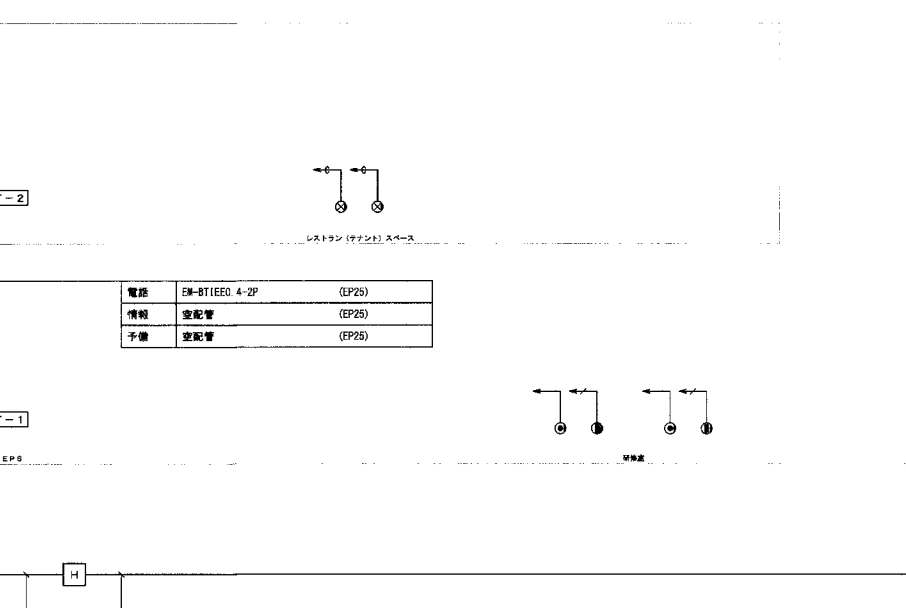
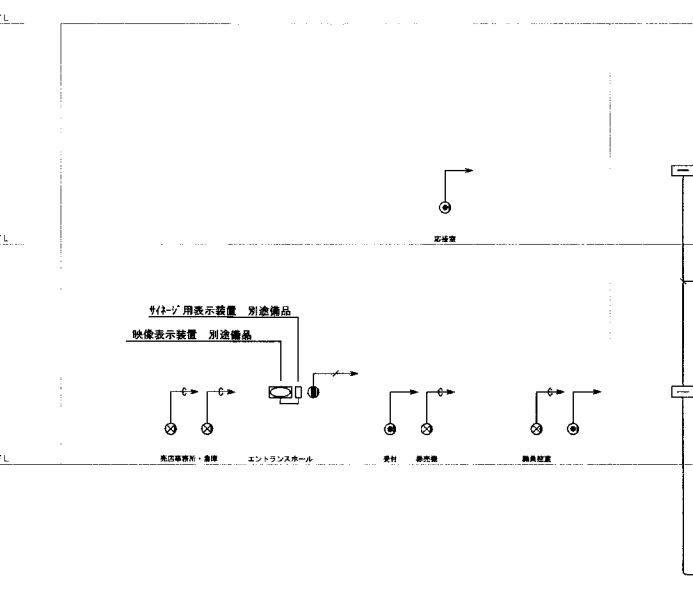
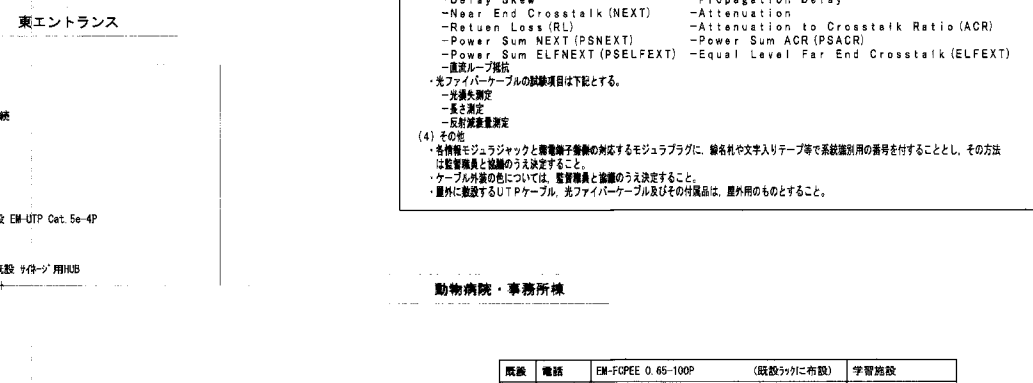
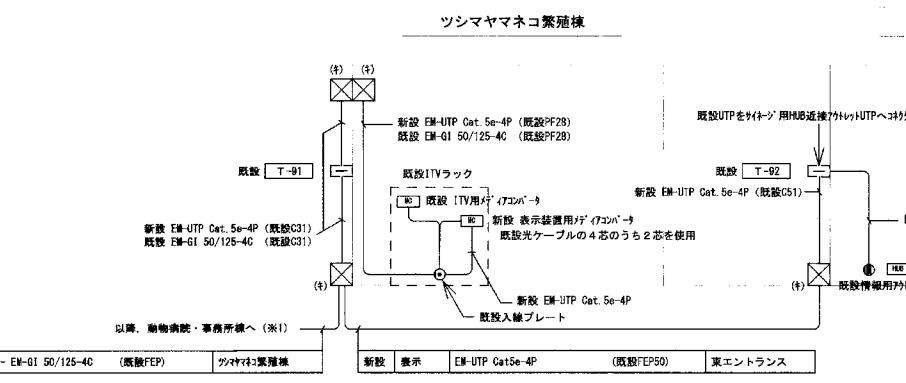
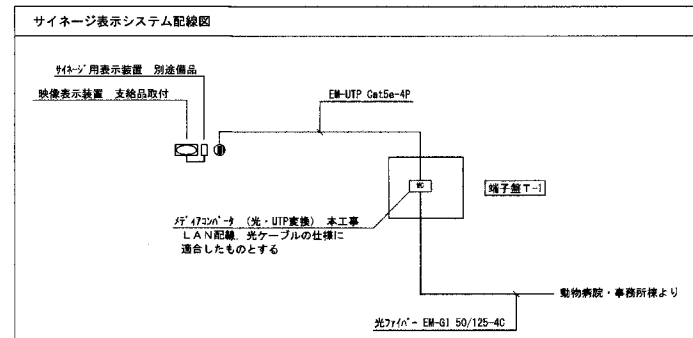
- UTPケーブル配線において情報モジュラジャック-情報モジュラプラグの配線長は90m以内を収めること。
- 光ファイバーケーブル相互の接続は、JISに規定するアーク溶接による融接接続又はJISに定める光コネクタによる接続とする。
- 敷設によりケーブルの品質・性能を低下させないこと。
- 電力ケーブルと平行する場合、15cm以上の距離を確保すること。ただし、配線経路が金属製で構成されている場合はその限りではない。
- ケーブルと情報モジュラジャックとの接続方法は、TIA/EIA-568-B、20規格に定められたT568Aに準拠すること。
- 配線によりシステムとしての品質・性能を低下させないこと。

(3) 試験

- 試験を行うケーブルの結束処理を行った後、試験を行うこと。
- UTPケーブルは、JIS規格に準拠した試験方法とし、適合する試験装置を用いて以下の試験を行い、全チャンネルにおいてJIS X 5150に定めるラウンドロケーションに合格すること。
- 光ファイバーケーブルは、JIS規格に準拠した試験方法とし、適合する試験装置を用いてISO/IEC14763-3に定めるLSPM法及びOTDR法による以下の試験を行い、全チャンネルにおいてJIS X 5150に定めるクラスFAの規格を満たすことを確認すること。
- 試験時に実施されていない項目があり、チャンネルを個別に試験を行う必要がある場合は、測定可能な範囲に試験を行うこと。
- 試験結果は記録簿として、表紙面に添付すること。
- 試験はチャンネルリングについて行うこと。測定時に使用するパッチケーブル (3m) は本工事に使用し、1本を納入すること。
- UTPケーブルの試験項目は下記とする。
 - Wire Map
 - Length
 - Delay Skew
 - Propagation Delay
 - Near End Crosstalk (NEXT)
 - Attenuation
 - Return Loss (RL)
 - Attenuation to Crosstalk Ratio (ACR)
 - Power Sum NEXT (PSNEXT)
 - Power Sum ACR (PSACR)
 - Power Sum ELFEXT (PSELFEXT)
 - Equal Level Far End Crosstalk (ELFEXT)
 - 直流ループ抵抗
- 光ファイバーケーブルの試験項目は下記とする。
 - 光損失測定
 - 反射損失測定
 - 反射損失差測定

(4) その他

- 情報モジュラジャックと情報モジュラプラグの対応するモジュラプラグに、緑色札や文字入りテープ等で系統識別用の番号を付することとし、その方法は監督職員と協議の上決定すること。
- ケーブルの終端については、監督職員と協議の上決定すること。
- 屋外に敷設するUTPケーブル、光ファイバーケーブル及びその付属品は、屋外用のものとする。

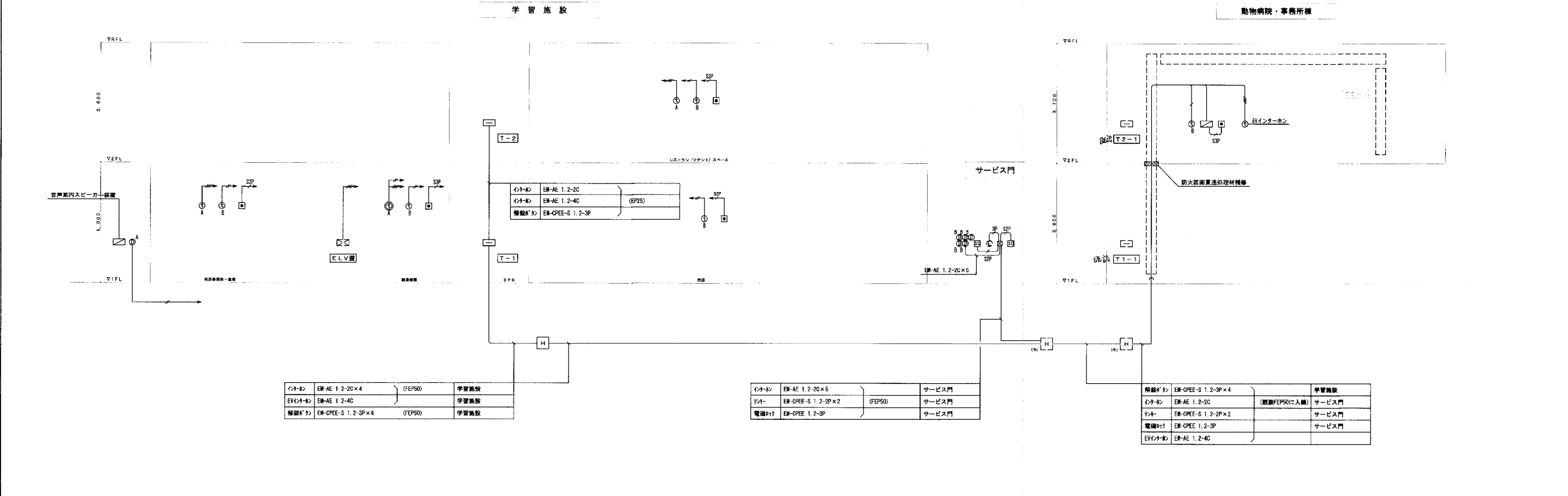
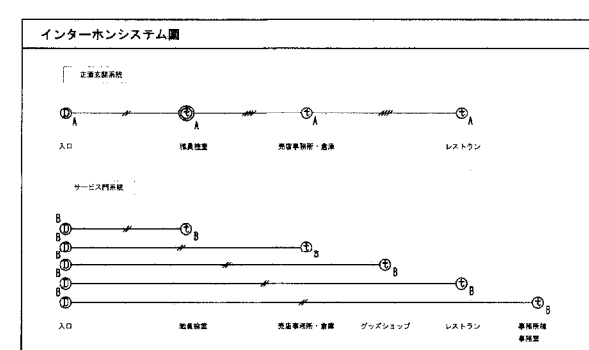
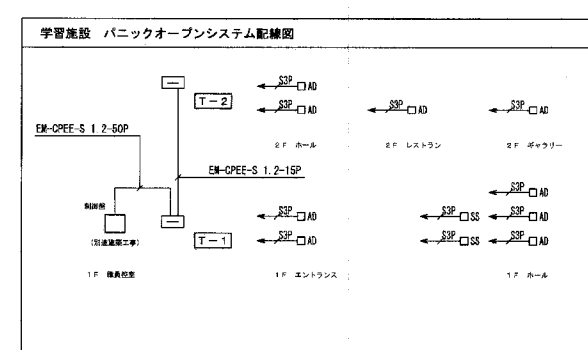
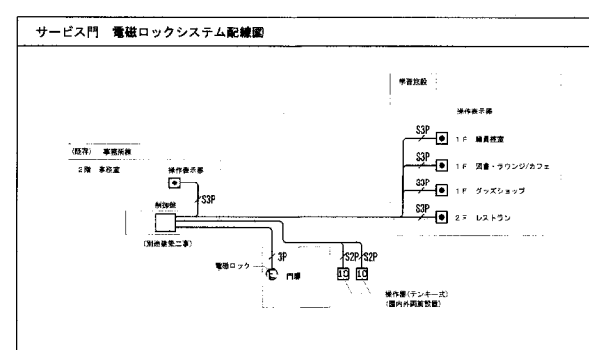
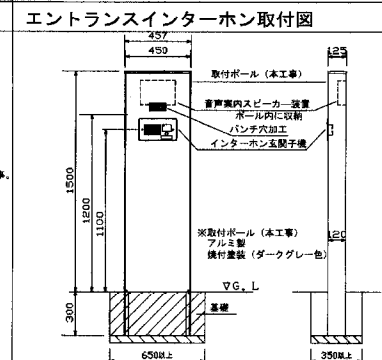


【電気図面】 ①9 インターホン・電気錠配線設備 系統図

①A インターホン玄関子機	①A+ インターホン玄関親機	①B モニタ付インターホン親機	①B カメラ付玄関子機
形状 壁埋込型 (JIS規格用スイッチボックスめりしろカバー) 材質 ステンレス/パネル・樹脂 備考 高学業内交付	電源電圧 AC100V 50/60Hz 通信方式 電話スピーカー型無線通信 形状 壁取付型 (JIS規格用スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂	定 価 電源電圧 AC100V 50/60Hz 通信方式 電話型無線通信 (受信機による無線通信) 形状 壁取付型 (JIS規格用スイッチボックスセパレーター付) 備考 4色PTカラー液晶モニター	通信方式 音声無線通信 通信素子 1/4型カラーCCD 形状 壁取付型 (JIS規格用スイッチボックス) 備考 5合併型のため、各通話先の表示を行うこと (スワッチングプレート共)

音声案内スピーカー装置 仕様

- 本装置が京都府労働局である旨を音声により案内するものである。
- 音声は録音音とする。
- メッセージ内容は打ち合わせによるものとする。
- アナウンス専門音による音声録音及び機器への登録は本工事に含む。
- 録り直し機能が可能なこと。また鳴動開始が調整出来ること。
- 動作入力端子を有し、職員控室に設けた外部スイッチにより鳴動の入り切可能なこと。
- 音源発生部とスピーカーが別筐体の場合は、音源発生部を1階EPBに設置する等、また、必要な配線を行うこと。
- 電圧はAC100Vとする。



インターホン	EM-AE 1.2-2C×4	(FEPS0)	学習施設
EY(カメラ)	EM-AE 1.2-4C		学習施設
警報機	EM-OPEE-S 1.2-3P×4	(FEPS0)	学習施設

インターホン	EM-AE 1.2-2C×5		サービス門
ドア	EM-OPEE-S 1.2-2P×2	(FEPS0)	サービス門
電磁ロック	EM-OPEE 1.2-3P		サービス門

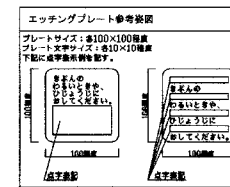
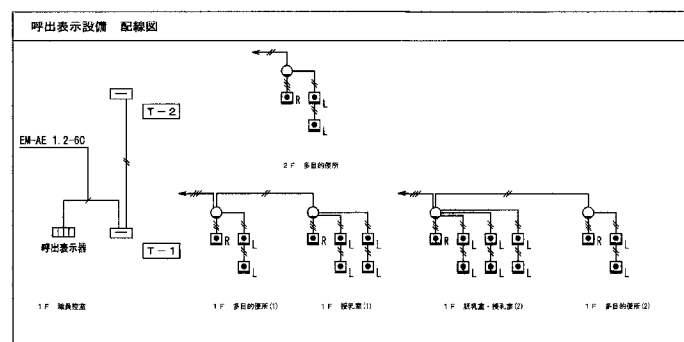
警報機	EM-OPEE-S 1.2-3P×4		学習施設
インターホン	EM-AE 1.2-2C	(既設FEPS0に入線)	サービス門
ドア	EM-OPEE-S 1.2-2P×2		サービス門
電磁ロック	EM-OPEE 1.2-3P		サービス門
EY(カメラ)	EM-AE 1.2-4C		

【電気図面】⑳拡声・呼出表示設備 系統図

呼出表示器	呼出押しボタン	復旧ボタン	廊下灯
電源電圧: AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V) 形状: 壁取付形 材質: SFGC T1.2 容量: 5W 表示方式: 呼出音と表示点灯	形状: 壁埋込型 (JIS1専用スイッチボックス) 材質: 白色消火性樹脂 備考: 引き出し式、押ボタン式両用 エッチングプレート器具	形状: 壁埋込型 (JIS1専用スイッチボックス) 材質: ABS樹脂	形状: 壁埋込型 (JIS1専用スイッチボックス) 材質: パネル: ABS樹脂、ランプカバー: ポリカーボネート 表示灯: 黄色LED

凡例	記号	名称	備考
(□)	弱電端子盤		
(→)	(放送)		
(⊙)	天井埋込スピーカー	SCBH-1V0-M	
(⊙)	天井埋込スピーカー (A T T付)	SCBH-1V3-M	
(⊙)	壁掛型スピーカー (A T T付)	SWTHI-3V3	
(○)	ホーンスピーカー	SH-15	
(/)	音響調節器	V-3S	
(呼出)			
(□)	呼出表示器		機器表図参照
(L)	呼出押しボタン		機器表図参照
(R)	復旧ボタン		機器表図参照
(○)	廊下灯		機器表図参照

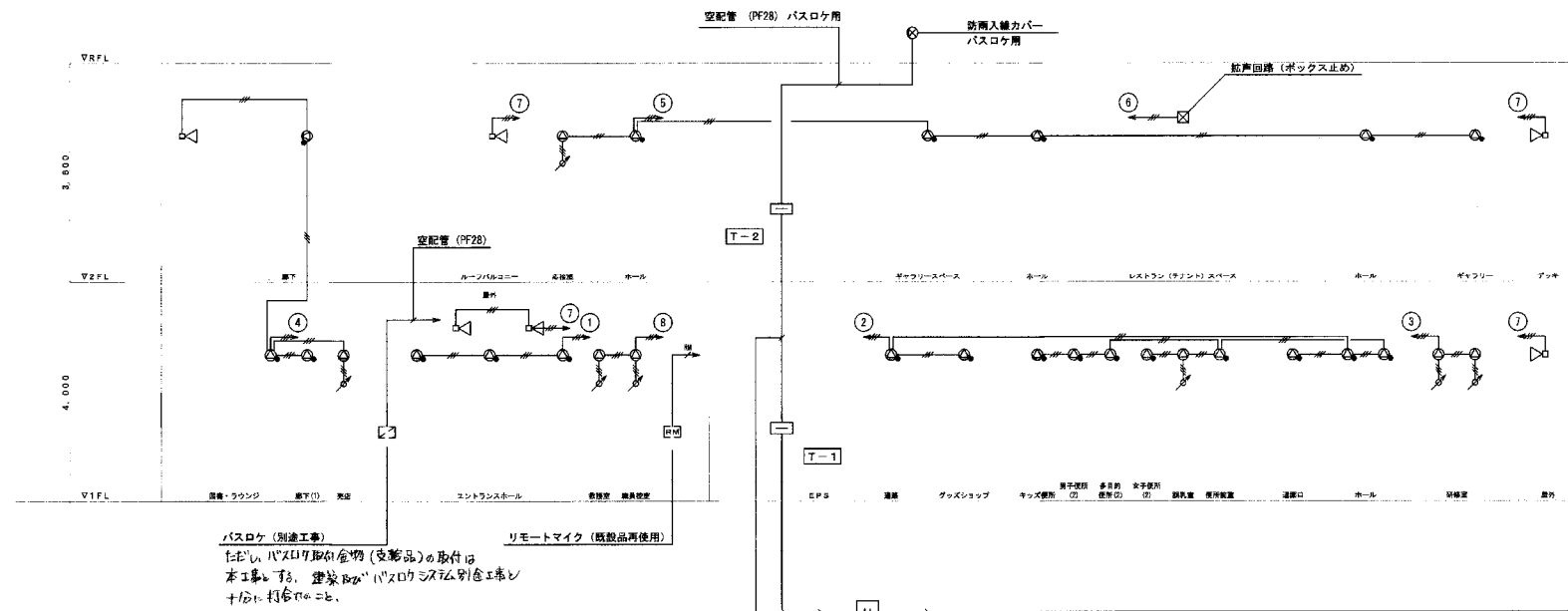
注記
1. 神妙な配管配線は下記による。但し、二重天井内ケーブルは配線とする。
導引下付部等は () 内の電線管にて保護すること。
EM-AE 1.2-2C (PF16)
EM-AE 1.2-3C (PF16)
EM-FQPEES1. 25-3P
EM-MEES0. 75-2C (PF22)



学習施設

動物病院・事務所棟

放送系統表		
区号	階	系統名称
①	1階	エントランスホール系統
②	1階	ホール・共用部系統
③	1階	研修室系統
④	1階	図書・ラウンジ系統
⑤	2階	ホール・共用部系統
⑥	2階	テナント系統
⑦	---	屋外系統
⑧	1階	共用部系統

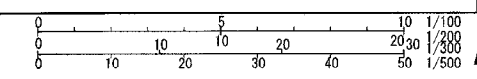


バスロケ (別途工事)
ただし、バスロケ取付金物 (取付品) の取付は
本工事による。建築図のバスロケシステム別取付金物
との対応は必ず。


EM-AE 1.2-5P (EP25)	放送
空配管 (EP31)	バスロケ

新設 放送	EM-AE 1.2-5P	学習施設
新設 RM	EM-FQPEES1. 25-3P (FEP50)	学習施設
新設 RM	EM-MEES0. 75-2C	学習施設

新設 放送	EM-AE 1.2-5P	学習施設
新設 放送	EM-FQPEES1. 25-3P (既設FEP50に入替)	学習施設
新設 放送	EM-MEES0. 75-2C	学習施設



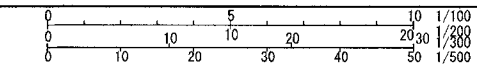
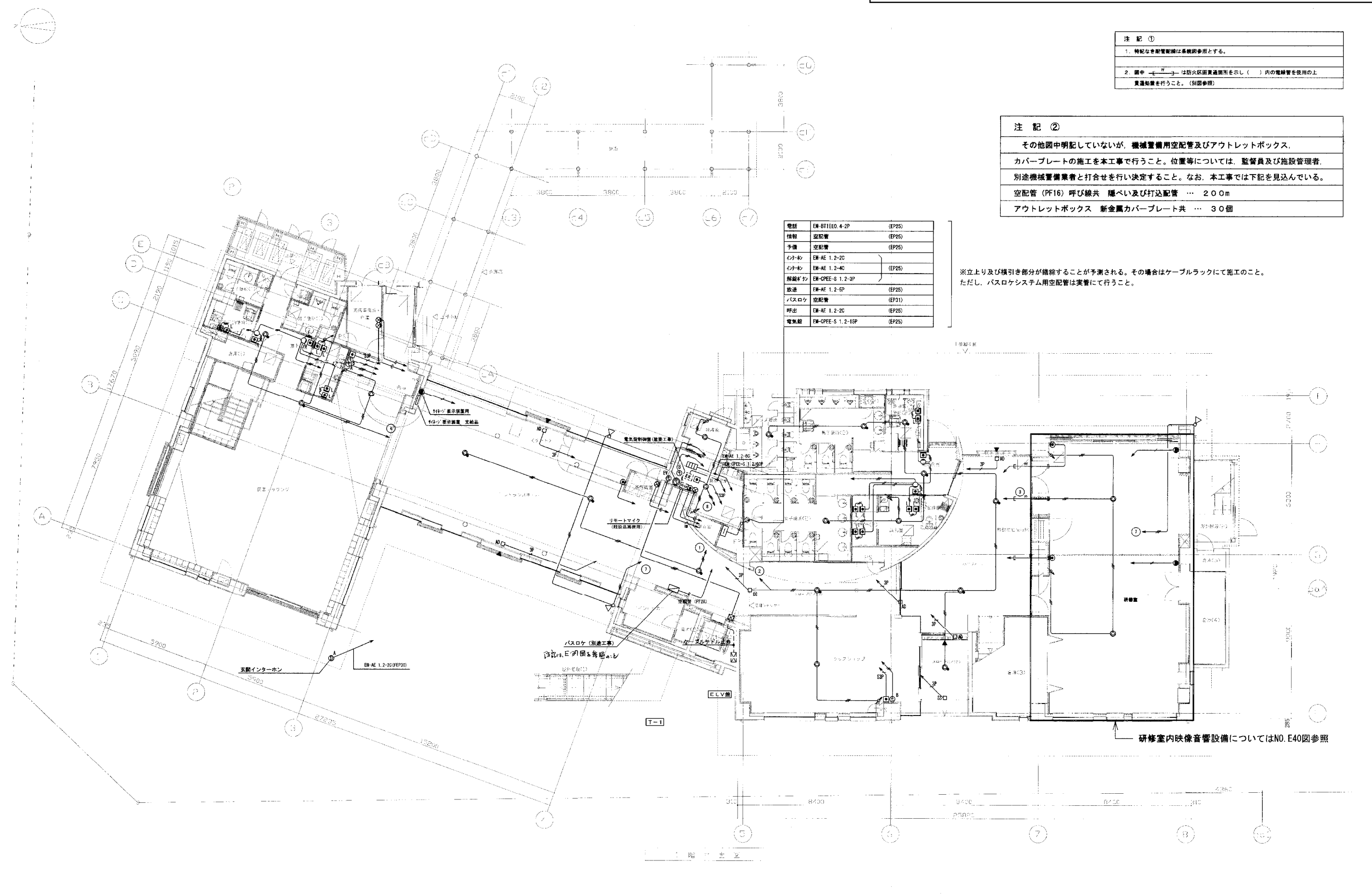
【電気図面】②1弱電設備 1階平面図

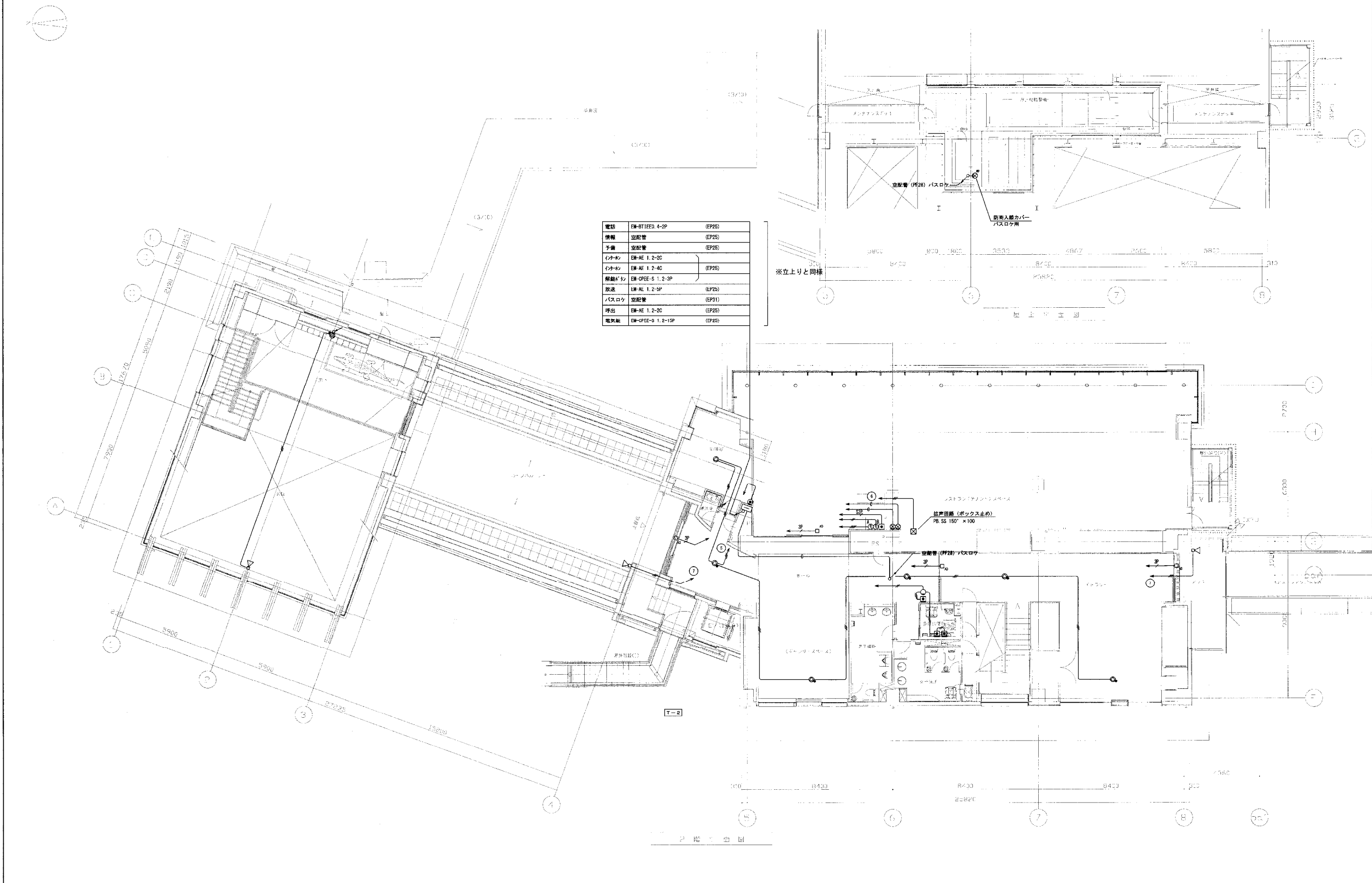
注記①	
1.	特記なき配管配線は系統図参照とする。
2.	图中  は防火区画貫通箇所を示し () 内の電線管を使用の上 貫通配線を行うこと。(別図参照)

注記②	
その他图中明記していないが、機械室備用空配管及びアウトレットボックス、カバープレートの施工を本工事で行うこと。位置等については、監督員及び施設管理者、別途機械室備業者と打合せを行い決定すること。なお、本工事では下記を見込んでいる。	
空配管 (PF16) 呼び線共 隠ぺい及び打込配管	… 200m
アウトレットボックス 新金属カバープレート共	… 30個

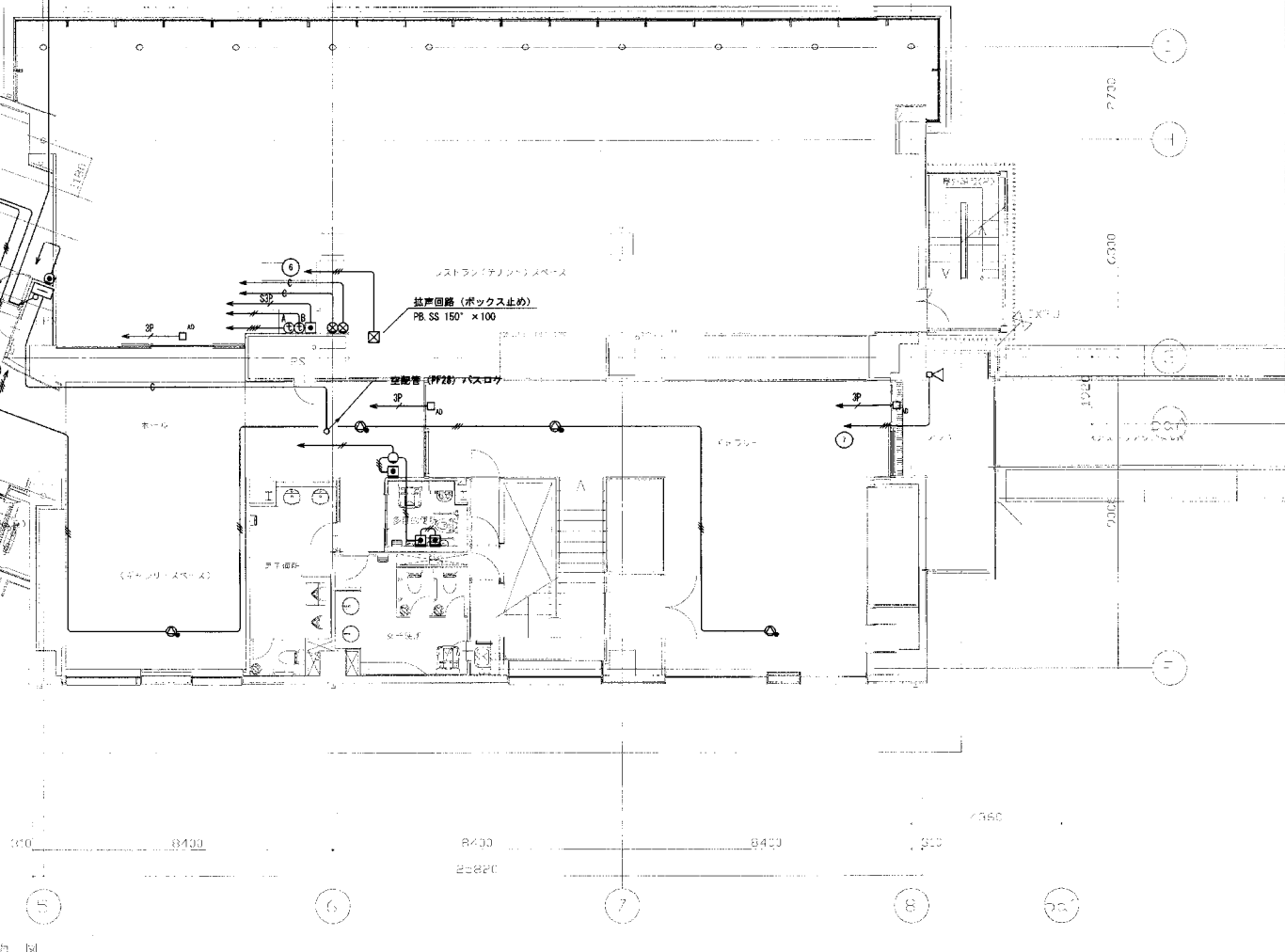
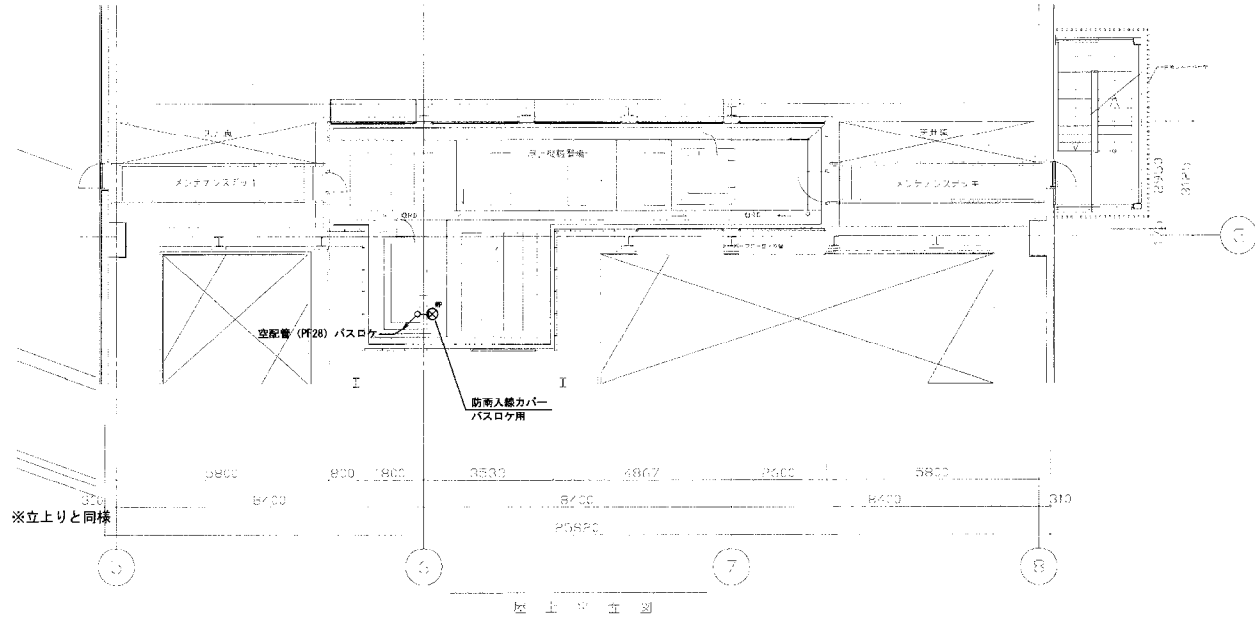
電話	EM-BTIEED 4-2P	(EP25)
情報	空配管	(EP25)
予備	空配管	(EP25)
心付	EM-AE 1.2-2C	
心付	EM-AE 1.2-4C	(EP25)
解読	EM-CPEE-S 1.2-3P	
放送	EM-AE 1.2-5P	(EP25)
バスロケ	空配管	(EP31)
呼出	EM-AE 1.2-2C	(EP25)
電線	EM-CPEE-S 1.2-15P	(EP25)

※立上り及び横引き部分が錯綜することが予測される。その場合はケーブルラックにて施工のこと。ただし、バスロケシステム用空配管は実管にて行うこと。





電話	EM-BT1EFD. 4-2P	(EP25)
情報	空配管	(EP25)
予備	空配管	(EP25)
インター	EM-AE 1.2-2C	(EP25)
インター	EM-AE 1.2-4C	
解読機	EM-CPEE-S 1.2-3P	(EP25)
放送	EM-AL 1.2-5P	(LP25)
バスロケ	空配管	(EP31)
呼出	EM-AE 1.2-2C	(EP25)
電気配	EM-CPEE-S 1.2-12P	(EP25)



凡例

記号	名称	記	事
	火災受信機	P型1級	15回線 警報型 特記参照
	機器収容箱	埋込型 縦型	①②③取付
	受信機	P型1級	
	表示灯	LED 24V	
	地区音響装置	DC24V 8mA	
	光電式スポット型感知器	2種	
	光電式スポット型感知器	2種 埋込型	
	光電式スポット型感知器	2種 側面点検BOX付	
	遮動式スポット型感知器	2種	
	遮動式スポット型感知器	2種 埋込型	
	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型	
	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水型	
	終端抵抗	10KΩ	
	E L V 制御盤	本工事	
	電気錠制御盤	別途建築工事	
	警備保護盤	別途工事	
	可動式防護盤	別途建築工事	
	配管配線	天井内	
	配管配線	ケーブル線	
	配管配線	露出	
	配管配線	立上り、引下げ、素通り	
	警戒区域境界線		
	警戒区域番号		No. 1 ~ 8

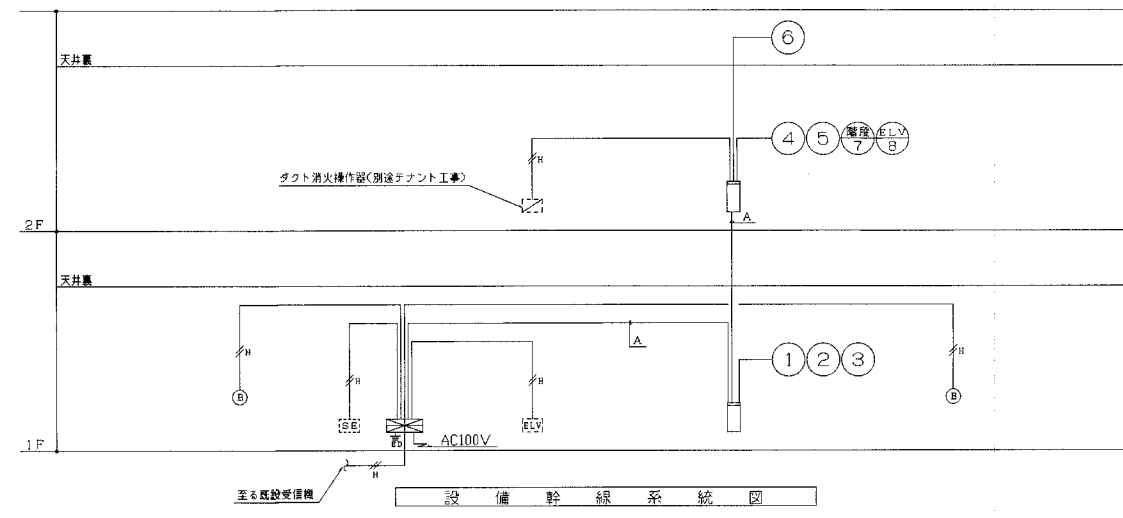
特記

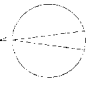
- 火災受信機の仕様は下記の通り。
・回線内訳
自火報 8L
遮動制御 3L
予備 4L
合計 15L
- 地区警報は一斉鳴動方式とする。
- 回中、点検感知器は天井裏設置とする。
- 火災受信機より下記の設備盤へ移線を行う。(現地にて無電圧・有電圧の確認をすること)

設備盤名称	信号種別	点数
E L V 制御盤	火災一括信号	1
機械警備盤	火災一括信号	1
既存機火災受信機	火災代表信号	1

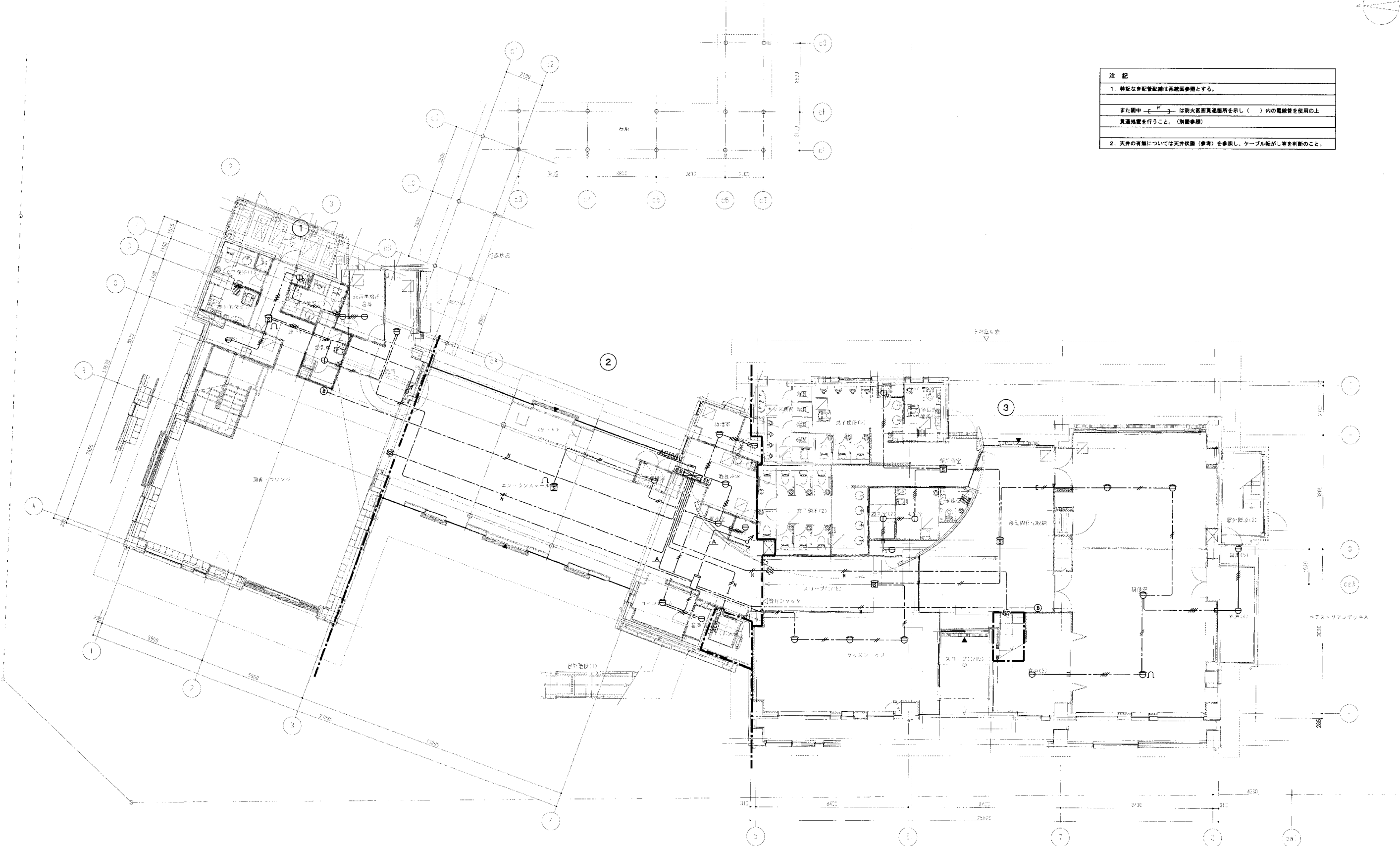
(端子のみ)
- 感知器取付け用吊り金具および金具取付工事も本工事とする。
- 感知器用点検ボックス(E L V 昇降路用)の設置において、以下の内容も本工事とする。
・E L V 遮動停止用スイッチ(スイッチ、取り付け、結線、試験)
・注意喚起シール(シール、貼り付け)
- 特記なき配管配線は下記の通りとする。
 EM-AE 0.9-2C EM-AE 0.9-2C(19)
 EM-AE 0.9-4C EM-AE 0.9-4C(19)
 EM-HP 1.2-2C EM-HP 1.2-2C(19)

配線	露出	打込み
A - EM-HP 1.2-10P	(31)	PF(28)





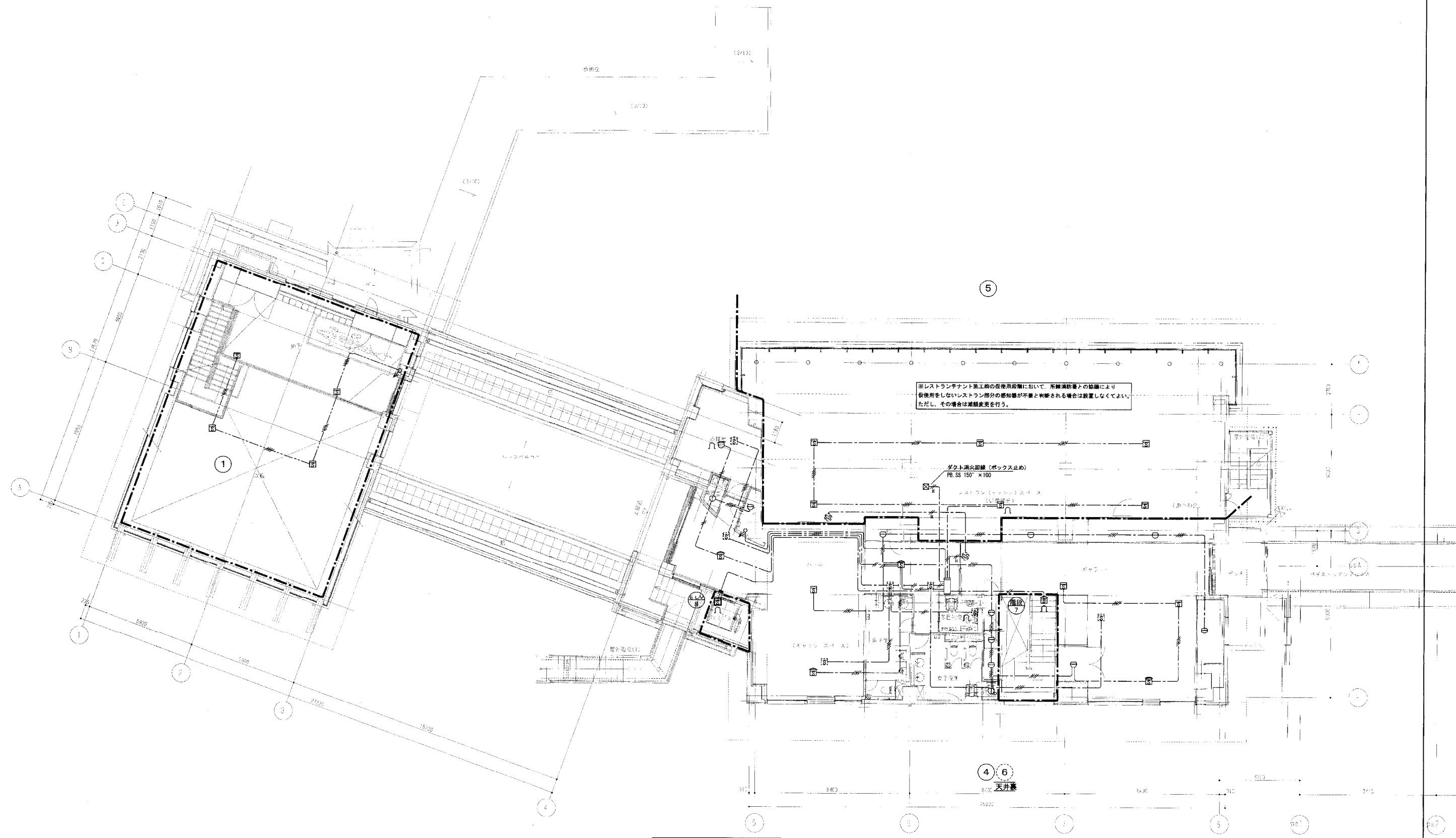
注 記	
1.	特記なき配管記号は系統図参照とする。
	また図中「 ---PF--- 」は防火区画貫通管を示し()内の電線管を使用の上貫通処理を行うこと。(別冊参照)
2.	天井の有無については天井仕様(参考)を参照し、ケーブル転がし等を判断のこと。



1階平面図

事項

【電気図面】 ㉔自火報設備 2階平面図



2階平面図

